

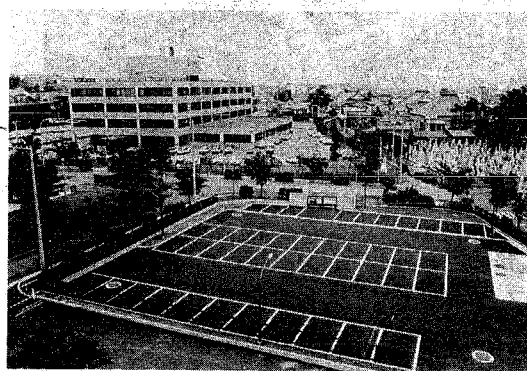


市の人口 (4月末現在)

人口	467,212人
男	227,452人
女	239,760人
世帯数	153,074

発行日 毎週日曜日 発行所 新潟市役所 〒951 西堀通6-866 編集 企画部広報課 印刷 機関第一印刷所

集中豪雨に備え 雨水貯留池を新設



市美術館駐車場の地下に、雨水貯留池が建設されました

この雨水貯留池は、五十九年度の豪雨による浸水被害の軽減を図るため、総事業費二億七千万円(豪雨一時間五十二センチ)の体積を、昨年七月から建設工事を行った大畑地区を中心とする低地帯に建設された。

貯留池は長さ三十三メートル、幅一十四メートル、深さ五メートル、貯水量約三千六百立方メートルのコンクリート製のプールです。これは、中学校のプールを併用して十杯分に相当します。

貯留池は普段は空にしており、豪雨で下水管の水位が一定以上に増えると貯水を開始し、管の水位が下がってからポンプでたまたま水をくみ出す仕組みになっています。市では、浸水対策として、この雨水貯留池建設のほか、雨水浸透マスや設置乾燥線下水管内の排土を行っています。

雨に強いまちづくりには、

集中豪雨による浸水被害を備え、市が西大畑町の市美術館跡の地下に、昨年七月から建設を進めていた雨水貯留池が、ほぼ完成しました。地下部分は、市美術館の駐車場(四十六台収容)に利用されます。



関屋ポンプ場が完成

七月から処理開始に
市が、五十八年度から建設を進めてきた関屋ポンプ場Ⅱが完成しました。先月二十八日、若形市長を始め、工事関係者、地元住民ら約百人が出席し、完工式が行われました。

同ポンプ場は総事業費十一億七千万円をかけて本川大橋わきに建設したもので、これにより、関屋排水区の水処理が可能になります。

完成したポンプ場には、汚水中継ポンプ四台、雨水ポンプ二台が設置され、排水区から集められた汚水と雨水は、本川大橋わきに架かる関屋下水処理場へ送られます。

処理開始は七月一日から、今夏処理開始になるのは、人口が集中している関屋昭和町から関屋分水までの1.6号線から海側の地域(面積八十八畝、対象人口九千四百人)です。六十三年度までは、関屋排水区全域で処理開始が行われる予定です。

市庁舎建設特別委 副委員長を互選

五月臨時市議会委員の辞任に伴い補充選任が行われた市庁舎建設調査特別委員会が、先月二十八日に開かれ、欠員となっていた副委員長が互選されました。

補充選任後の委員は次のとおりです。

○委員長、○は、
副委員長、○は、
○山内一郎(市民クラブ)

委員、高野一、伊藤 稔、川島 勝、若林忠誠、田村清正(以上、市民クラブ)、滝沢正雄(社会党、市民連合)、山田修一、渋谷明治(以上、共産党)、佐々木博英(公明党)、島田繁雄(民社党)

地上部分は 市美術館の 駐車場に

貯留池の地上部分はアスファルト舗装をし、市美術館の駐車場(四十六台分)として利用されます。利用時間は、午前九時から午後五時までです。美術館に入館される方は、お気軽にご利用下さい。

お願ひ、①美術館に入館される方以外の駐車は、ご遠慮下さい。②車の移動は午後五時までに終了して下さい。③美術館に終了して下さい。

これらの施設の整備・強化と並行して、雨水マスや道路路溝の清掃のほか、空きキャビンール線をごみのポイ捨てをしないよう市民の皆さんの協力がどうしても必要です。

退職者医療制度 扶養認定の 基準が改正

提出期限 六月十日
市役所本庁舎六階六〇一会議室、または最寄りの地区事務所生保係
持参品 現況届、印鑑、受給者六十年度の所得が分かるもの(源泉徴収票または住民申告の控えなど)、厚生年金など

提出期 六月十日
市役所本庁舎六階六〇一会議室、または最寄りの地区事務所生保係
持参品 現況届、印鑑、受給者六十年度の所得が分かるもの(源泉徴収票または住民申告の控えなど)、厚生年金など

現況届の提出は、六月二十日までに

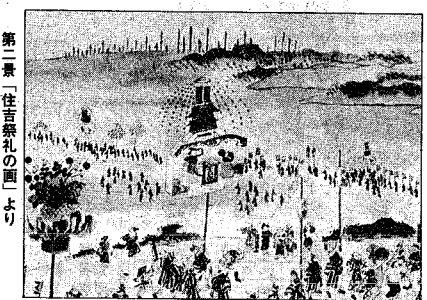
改正後
年間収入が九十万円未満の人。ただし、六十歳以上八十九歳の人で重度障害者が百五十万円未満。

改正前
年間収入が九十万円未満の人。ただし、六十五歳以上八十九歳の人で重度障害者が百四十万円未満。

※七十歳以上の人は、退職者医療制度から除かれます。

現届届の用紙は提出時に準備用意してあります。なお、六月十三日に受給者の指定した口座に振り込まれます。

関屋排水区、または最寄りの地区事務所生保係へ



第二景「住吉祭礼の画」より

文化財めぐり⑫

「蚕の手振り」

あま「蚕の手振り」

川村奉行は、新潟在勤最後の年の嘉永五年(二八五)、新潟の奉行所役人に描かせ、自らは流麗な文字で説明文を記して絵巻物にまとめ上げた。これが「蚕の手振り」と呼ばれるものです。

第一景は、春に大畑(おおいわし)の地引網を引くころの浜辺の風景を描いた「引網の画」。第二景は「住吉祭礼の画」。第三景「盆踊りの画」、第四景「鮎網の画」、第五景「湯漁の画」、第六景「困り船の画」と、いずれも細密な画に詳細な説明文で、何よりも雄弁に幕末の新潟風俗を物語っています。

市郷土資料館に所蔵され、昭和五十九年に市文化財に指定されています。

無料歯科相談

市歯科医師会では「歯の衛生週間」の行事として、歯科相談と手防処置を行います。お気軽にご来所ください。

日時 八月十三日(土)午後五時～午後五時

会場 新潟市役所

内容 検診、歯の痛み指導、咬合圧コンテストほか

手をつなぐ親の会研修会

日時 6月10日午前10時～正午
会場 市社会福祉センター(八千代1)
問い合わせ 大竹節子(☎77-1480)へ

第24回新潟県 身体障害者体育大会新潟地区大会

日時 7月13日午前9時受付付け
会場 市体育館
参加対象 身体障害者手帳の交付を受けた人で、競技に参加可能な人
申し込み 6月17日までに電話で市障害福祉課か市身体障害者福祉協会連合会へ

鉢花講座「シャクナゲの育て方」

日時 6月13日午後1時15分～3時15分
会場 センター(越後古山駅となり)
申し込み 6月8日(8日)から電話で会場へ

電話案内

市役所	28-1000
教育委員会	28-1000
保健センター	29-6633
野球場・テニスコートの申し込み	66-8111
火災の場所を知りたいとき	24-1111
市民病院	41-5151
市園芸センター	86-1034
保健センター	43-5311
石山地区保健センター	86-4450
山形地区保健センター	85-2373
鳥島地区保健センター	59-7332
西地区保健センター	66-5171
西地区保健センター	62-3405
坂井輪地区保健センター	60-3255
市医師会休日急患診療センター	31-4135
泉眼科医師会休日診療センター	83-3030